

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 2462 号

Corneal Eccentricity in a Rural Japanese population: The Locomotive Syndrome and Health Outcome in Aizu Cohort Study (LOHAS)

地域住民における角膜離心率に関して：LOHAS 研究

吉田 悠人 (よしだ ゆうと)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、高齢化が進む地域に居住する 40 歳以上の男女を対象に、角膜離心率の分布・年齢や角膜形状因子と角膜離心率との関連性を始めて明らかにした臨床的に意義ある論文である。

角膜離心率に影響を与えると考えられる背景因子を調整して解析した結果、年齢、屈折値、瞳孔径、前房角度、前房容積、および角膜厚との間に関連性が示された。また、本論文での角膜離心率の平均値は 0.46 ± 0.18 であり、諸外国の既報で得られた結果と同程度であった。

本研究は、福島県只見町・南会津町の地域住民のみを対象としているため、本邦全体の結果として扱うことはできない。しかし、高齢化が著しい本邦で初めて示された角膜離心率に関する疫学研究であり、国内外の角膜形状に関する新たな知見となると考える。以上、本研究は、角膜離心率の評価が、今後の臨床診療における一助となる可能性を示した。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。